

お客様各位

一般財団法人 近畿高エネルギー加工技術研究所

研究開発受託に関するお願い

当財団では、お客様との共同研究・受託研究を安全かつ円滑に進め、研究品質を確保するため、下記の事項についてご理解とご協力をいただきたく、お願いいたします。

記

1. 安全確保

- (ア) 当財団において実験に用いるレーザーは、クラス 4(分類中最も危険性の高い分類)です。このレーザービームが目や肌に照射されると、失明や火傷等、後遺症の残る障害を受ける可能性がありますので、安全性が不十分と考えられる実験はできません。
- (イ) 実験材料を支給いただく場合は、レーザー照射により有害な蒸気・粉塵等を発生させるおそれのない材料、または当財団の設備で安全に対応可能な材料をご提供ください。事前に SDS 等の必要な情報の開示をお願いします。一般的な溶接ヒュームに対応した集じん設備を保有しておりますので、その範囲で対応可能な材料をご検討ください。
- (ウ) 実験方法について、安全確保のために当財団から変更を提案する場合がございます。

2. 研究開発内容の明確化

以下の事項を書面やメール等でご提示ください。必要に応じて打合せ等でご説明をお願いします。研究途中における内容の変更や追加のご要望は、期間、費用等を含め協議させていただきます。

- (ア) 研究の目的や背景
 - (イ) 現状の問題点、達成すべき技術課題・目標
 - (ウ) 実験の方法、評価の方法
 - (エ) 使用材料および治具（レーザー照射対象物、保持治具等）
 - (オ) 概略スケジュール(依頼時期、実験の実施時期、成果物の納期等)
 - (カ) 希望される成果物

3. 実験への立ち合い・施設利用

お客様が実験に立ち会う場合は、安全確保および研究品質確保のため、以下をお願いします。順守いただけない場合は、立ち合いをお断りすることがあります。

- (ア) 当財団研究員の指示に従うこと
 - (イ) 指定された保護具を着用すること
 - (ウ) 当財団研究員の許可なく装置に触れるなど、安全をそこなう行為をしないこと
 - (エ) 写真や動画の撮影、録音は事前に当財団研究員の許可を得ること

4. 情報管理・知的財産権

- (ア) ご提供いただく資料・データは、当該研究開発以外の目的には使用いたしません。もし当財団の広報活動のために利用・公表等を希望する場合は、事前にご相談いたします。
- (イ) 必要があれば秘密保持契約(NDA)を締結いたします。
- (ウ) 知的財産権の取り扱いは、契約に基づき決定、契約がない場合は協議の上決定とします。

5. 公正な研究

当財団が提出する報告書の内容は公正であることを旨としますので、研究倫理に反する修正や虚偽の記載、データの改ざん等のご要望には対応いたしかねます。

6. 成果の活用・責任範囲

以下をご理解の上、成果物のご活用をお願いします。

- (ア) 研究成果は、実験条件下で得られた結果であり、製品性能を保証したり、特定用途への適合性を保証するものではありません。
- (イ) 実用化にあたっては、お客様において最終評価を実施していただきますようお願いいたします。

以上